

1 実施概要

【意見総数 213件】

(1) パブリックコメント

- ア 実施時期：令和6年9月2日～令和6年9月29日
- イ 回答数：26件

(2) Eモニター（※）

- ア 実施時期：令和6年9月2日～令和6年9月11日
- イ 回答数：187件（うち自由記述62件）

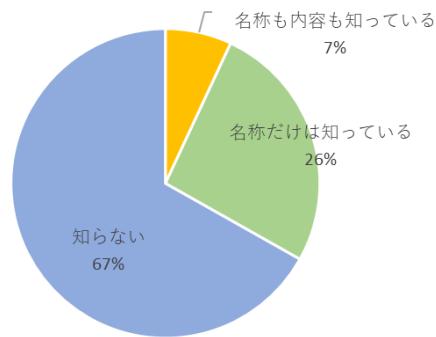
（※）事前に登録したモニター（約200人）に、インターネットや電子メールを利用してアンケートを実施する制度

2 Eモニター アンケート概要

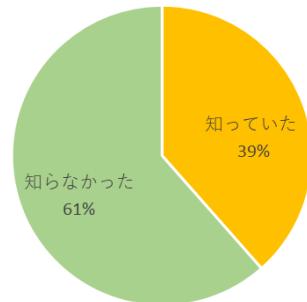
- 総合計画の認知度について、「名前も内容も知っている」「名前だけは知っている」と回答したのは全体の約3分の1であり、**約3分の2が「知らない」と回答**している。
- 本市における**人口減少**については、**約6割が「知らなかった」と回答**している。
- 総合計画において、注力する視点として掲げている、「『こども』起点でまちづくりを考える」、「誰もが『つながり合う』まちづくりを進める」、「人を支える『まちの基盤』をつくる」については、いずれも9割を超える回答者が**「共感できる」「どちらかと言えば共感できる」と回答**している。

（参考：Eモニター結果）

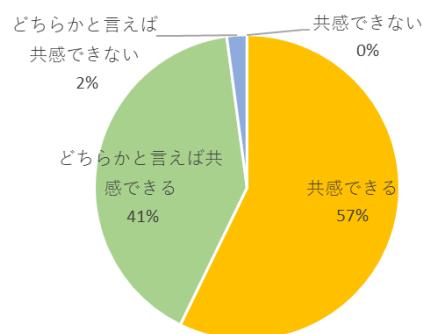
■本市の総合計画を知っていますか？



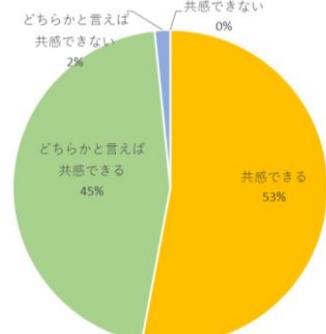
■本市において人口が減り始めていることを知っていましたか？



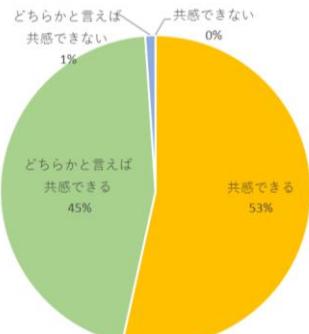
■「『こども』起点でまちづくりを考える」に共感できますか？



■「誰もが『つながり合う』まちづくりを進める」に共感できますか？



■「人を支える『まちの基盤』をつくる」に共感できますか？



3 パブリックコメント・Eモニター 自由意見（要旨）

教育	小中高一貫教育など高校教育も視野に入れた特色ある教育に取り組んでほしい。
	少人数学級やインクルーシブ教育の推進に当たり、適切な数の教職員を確保してほしい。
魅力づくり	地域資源をいかした豊田市ならではの魅力あるまちづくや情報発信が必要。
	F I A世界ラリー選手権開催にかかる費用を子育て支援や社会保障費等に活用してほしい。
子育て・福祉・健康	少子化の進行に歯止めをかけるため、誰もが安心してこどもを産み育てられる環境づくりが必要。
	結婚や出産に対する不安を軽減できるよう、結婚・出産を迎える前から育児を学べる機会などが必要。
	保育士の確保や一時預かり制度の充実など、保護者の負担軽減につながるよう保育環境の充実をしてほしい。
産業	人生100年時代において、健康づくりや医療など、超高齢社会への対応にも力を入れてほしい。
	製造業だけでなく、新たな産業創出につながる取組が必要。
交通・まちの基盤・防災	製造業や農業の担い手不足の解消に向けた取組が必要。
	山村地域において、働く場の創出や高校進学における支援など、人口流出に対する対応が必要。
	名古屋へのアクセス性や市内移動における公共交通機関を充実させてほしい。
	若い世代を呼び込むための魅力的な商業施設を誘致してほしい。
環境	自然災害などの緊急時に備えた体制を強化してほしい。
	脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの目標値を高く掲げることが必要。
市民参画	市民が自分ごととして捉えられるように、具体的に計画を周知してほしい。
	幅広い市民の声を聞いて計画を策定してほしい。